

論説、論文内容、編集委員会 1

本誌の編集長である Steirteghem が本号には、「子宮内膜症の研究結果、2005 年のヨーロッパ諸国で行われた ART の成績、妊娠第 1 三半期のダウン症のスクリーニングにおいて ART で妊娠に至ったものの偽陽性率など、興味深い論文も発表されている」と述べている。本号には、その他にも臨床上有用な多数の論文が掲載されている。

Editor's Choice

Andre Van Steirteghem

Hum Reprod. 2009 Jun;24(6):1241

【文献番号】r14200 (生殖医療関連事項)

子宮内膜症、臨床治験、二相試験、三相試験、研究結果、透明性 2

子宮内膜症に対する臨床治験が 57 例登録されておりその中の 25 件が治験を終了している。さらに二相試験および三相試験が終了した 15 件もあるが、その結果を報告しているのはわずか 3 件のみで、残りの 12 件 (80%) の結果は報告されていない。このような状況は子宮内膜症に対する効果的な治療を開発しようという研究意欲を削ぐものでもある。臨床治験は透明性を確保しなければならない。

A call for more transparency of registered clinical trials on endometriosis

Sun-Wei Guo, Lone Hummelshoj, David L. Olive, Serdar E. Bulun, Thomas M. D'Hooghe, and Johannes L.H. Evers

Hum Reprod. 2009 Jun;24(6):1247-1254

【文献番号】r11200 (子宮内膜症、診断、治療、病態、チョコレート嚢胞、合併症)

双胎、二卵性双胎、キメラ、重複排卵、一絨毛膜、一卵性双胎 2

一卵性双胎と二卵性双胎は異なったメカニズムで発生すると考えられている。一卵性双胎に関わる奇形は一個の卵から発生する胚の不均衡な分離などが関わっている可能性がある。しかし、一卵性あるいは二卵性であっても共通の奇形が認められることから、それらの児の発育過程において何らかの共通のメカニズムが関わっている可能性がある。

Traces of embryogenesis are the same in monozygotic and dizygotic twins: not compatible with double ovulation

Charles E. Boklage

Hum Reprod. 2009 Jun;24(6):1255-1266

【文献番号】o07100 (双胎妊娠、双胎児間輸血症候群、胎児発育不均衡)

ヨーロッパ、ART、臨床成績 3

ESHRE の ART の年次報告によれば、前年度と比べ 2005 年にヨーロッパで行われた ART の治療周期数は増加し、周期当たりの移植胚数は減少し、妊娠率はわずかに上昇し、多胎分娩率の低下をみている。

Assisted reproductive technology and intrauterine inseminations in Europe, 2005: results generated from European registers by ESHRE: ESHRE. The European IVF Monitoring Programme (EIM), for the European Society of Human Reproduction and Embryology (ESHRE)

A. Nyboe Andersen, V. Goossens, S. Bhattacharya, A.P. Ferraretti, M.S. Kupka, J. de Mouzon, K.G. Nygren, and The European IVF-monitoring (EIM) Consortium, for the European Society of Human Reproduction and Embryology (ESHRE)

Hum Reprod. 2009 Jun;24(6):1267-1287

【文献番号】r04100 (ART、妊娠率、臨床成績、臨床統計、不妊要因、成功率、費用対効果、予測モデル)

精液検査、精子膨化、コイルリング、男性不妊、精索静脈瘤 12

精液中の精子のコイル状の変化はよく見られるが精子の数やホルモン環境などとの相関は認められない。頭部のコイル状の変化は遺伝的な背景を持っているものと思われるが、その他のコイル状の変化は膨化を起こす精巣上体内の環境が関わっているのではないと思われる。

Coiled sperm from infertile patients: characteristics, associated factors and biological implication

C.H. Yeung, F. Tuttmann, M. Bergmann, V. Nordhoff, E. Vorona, and Trevor G. Cooper

Hum Reprod. 2009 Jun;24(6):1288-1295

【文献番号】r06300 (精液検査、精子形態、運動率、先体反応、受精能、酸化ストレス、抗酸化能、走化性)

栄養、ART、環境因子、不妊、精液所見 13

健康を意識した食事と伝統的なオランダの食事のパターンは不妊カップルにおける精液所見と一定の相関を示すことが明らかとなった。

Associations between dietary patterns and semen quality in men undergoing IVF/ICSI treatment
M. Vujkovic, J.H. de Vries, G.R. Dohle, G.J. Bonsel, J. Lindemans, N.S. Macklon, P.J. van der Spek, E.A.P. Steegers, and R.P.M. Steegers-Theunissen
Hum Reprod. 2009 Jun;24(6):1304-1312

【文献番号】r06300 (精液検査、精子形態、運動率、先体反応、受精能、酸化ストレス、抗酸化能、走化性)

ART、PAPP-A、ダウン症、妊娠第1三半期、スクリーニング 14

自然妊娠群に比べARTで妊娠が成立した群において、妊娠第1三半期のダウン症のスクリーニングにおいて用いられる指標の一つであるPAPP-Aレベルが低下し、その結果、偽陽性率が上昇し、羊水穿刺や絨毛採取が必要となる割合が高まるという結果が得られた。PAPP-Aの低下はARTの一部において早期の着床に何らかの問題があることを示唆している。

Pregnancies conceived using assisted reproductive technologies (ART) have low levels of pregnancy-associated plasma protein-A (PAPP-A) leading to a high rate of false-positive results in first trimester screening for Down syndrome
D.J. Amor, J.X. Xu, J.L. Halliday, I. Francis, D.L. Healy, S. Breheny, H.W.G. Baker, and A.M. Jaques
Hum Reprod. 2009 Jun;24(6):1330-1338

【文献番号】r09200 (出生前診断、着床前診断、着床前スクリーニング、男女産み分け)

避妊、中断率、避妊法 16

各種避妊法の中断率はフランス女性においてはアメリカの女性よりも低いが、妊娠3例当たり1例は意図しない妊娠であると報告されている。どのような要因が避妊法の中断に関わっているかを調べ、適切な対応法を考えてみる必要がある。

Frequency of discontinuation of contraceptive use: results from a French population-based cohort
C. Moreau, J. Bouyer, N. Bajos, G. Rodriguez, and J. Trussell
Hum Reprod. 2009 Jun;24(6):1387-1392

【文献番号】r12200 (避妊、経口避妊薬、妊娠中絶、IUD、IUS、人口問題)

月経、上皮細胞、子宮内膜、再生、子宮鏡、走査電顕、組織所見 18

月経時の子宮内膜の表層細胞の再生には基底部の間質細胞の分化が関わり、子宮内膜のいろいろな部位で速やかに再生されることが明らかとなった。

A re-appraisal of the morphological changes within the endometrium during menstruation: a hysteroscopic, histological and scanning electron microscopic study
R. Garry, R. Hart, K.A. Karthigasu, and C. Burke
Hum Reprod. 2009 Jun;24(6):1393-1401

【文献番号】r12600 (生殖医学、内分泌学、基礎的研究)

チョコレート嚢胞、腹腔鏡下嚢胞核出術、卵巣組織、ホルモン療法、リスク因子 20

チョコレート嚢胞を核出する際に正常子宮組織を除去する割合は術前の薬物療法が行われたものに多く、術前の薬物療法の実施は問題である。

Analysis of risk factors for the removal of normal ovarian tissue during laparoscopic cystectomy for ovarian endometriosis
Sachiko Matsuzaki, Celine Houille, Claude Darcha, Jean-Luc Pouly, Gerard Mage, and Michel Canis
Hum Reprod. 2009 Jun;24(6):1402-1406

【文献番号】r11200 (子宮内膜症、診断、治療、病態、チョコレート嚢胞、合併症)

深部浸潤性子宮内膜症、直腸浸潤、仙骨前子宮靭帯、腹腔鏡下手術、膣式手術、下腹神経 22

仙骨子宮靭帯および直腸に浸潤する深部子宮内膜症を、開腹することなく腹腔鏡と膣式手術を併用した新しいアプローチで病変部を切除し良好な結果を得た。

Treatment of endometriosis of uterosacral ligament and rectum through the vagina: description of a modified technique
O. Camara, J. Herrmann, A. Egbe, A. Kavallaris, H. Diebolder, M. Gajda, and I.B. Runnebaum
Hum Reprod. 2009 Jun;24(6):1407-1413

【文献番号】r11200 (子宮内膜症、診断、治療、病態、チョコレート嚢胞、合併症)

IVF、ART、総妊孕率、多胎妊娠 24

3年間の不妊の後にIVFにアクセスすることによって児を増やすことができる。IVFを早期に実施した場合、さらに児の数を増やすことができる。しかし、それに伴い副作用が発生し医療費の高騰を招くことも考えなければならない。

The effect of in vitro fertilization on birth rates in western countries
J. Dik F. Habbema, Marinus J.C. Eijkemans, Geeta Nargund, Gijs Beets, Henri Leridon, and Egbert R. te Velde
Hum Reprod. 2009 Jun;24(6):1414-1419

【文献番号】r05400 (ART 関連事項)

不妊治療、情報提供、満足度、チェックリスト 26

不妊治療を受けている患者において、情報提供に関する満足度が高いという調査結果が得られたが、実際の情報の提供の内容に問題も多く改善の余地がある。改善をはかるためにはチェックリストを使用し、提供する内容を確認する必要がある。

Information provision in fertility care: a call for improvement
S.M. Mourad, R.P.M.G. Hermens, T. Cox-Witbraad, R.P.T.M. Grol, W.L.D.M. Nelen, and J.A.M. Kremer
Hum Reprod. 2009 Jun;24(6):1420-1426

【文献番号】r13200 (カウンセリング、患者支援、社会支援、社会資源、インターネット)

サイトカイン、妊娠、IVF、子宮内膜感受性、着床 28

子宮内膜からの分泌液のサイトカインを分析することによって、着床を損なうことなく、着床と妊娠を予測することができる可能性がある。

Endometrial secretion analysis identifies a cytokine profile predictive of pregnancy in IVF
C.M. Boomsma, A. Kavelaars, M.J.C. Eijkemans, E.G. Lentjes, B.C.J.M. Fauser, C.J. Heijnen, and N.S. Macklon
Hum Reprod. 2009 Jun;24(6):1427-1435

【文献番号】r01800 (着床、子宮内膜、サイトカイン、遺伝子、内分泌環境、薬物療法)

子宮内膜、DNA、受容能、自然周期、調節卵巣刺激 30

子宮内膜における遺伝子の発現の状態をDNA microarrayを用いて調べたところ、調節卵巣刺激の際には遺伝子の転写活性に異常が引き起こされる可能性が示唆された。刺激周期で着床にネガティブな影響が予想される場合には、胚移植はキャンセルとし、凍結融解胚移植も考慮すべきである。

Gene expression profile of human endometrial receptivity: comparison between natural and stimulated cycles for the same patients
D. Haouzi, S. Assou, K. Mahmoud, S. Tondeur, T. Rème, B. Hedon, J. De Vos, and S. Hamamah
Hum Reprod. 2009 Jun;24(6):1436-1445

【文献番号】r01800 (着床、子宮内膜、サイトカイン、遺伝子、内分泌環境、薬物療法)

PCOS、不安、抑うつ、QOL 31

PCOS患者においては不安あるいは不安と抑うつが同時に併発していることも稀ではない。不安はQOLにもネガティブな影響を与え、問題を起こすこともあり、正しい診断の下に効果的な治療が必要で、PCOS患者における不安障害に注意を向けるべきである。

Prevalence and implications of anxiety in polycystic ovary syndrome: results of an internet-based survey in Germany
S. Benson, S. Hahn, S. Tan, K. Mann, O.E. Janssen, M. Schedlowski, and S. Elsenbruch
Hum Reprod. 2009 Jun;24(6):1446-1451

【文献番号】r07100 (PCOS、PCO、インシュリン抵抗性、高アンドロゲン症)

子宮内膜症、体重、小児期、思春期 33

小児期後期の過体重は子宮内膜症の発症と相関するという結果が得られたが、さらに大規模な研究で確認する必要がある。

Relative weight at ages 10 and 16 years and risk of endometriosis: a case-control analysis
C.M. Nagle, T.A. Bell, D.M. Purdie, S.A. Treloar, C.M. Olsen, S. Grover, and A.C. Green
Hum Reprod. 2009 Jun;24(6):1501-1506

【文献番号】r11200 (子宮内膜症、診断、治療、病態、チョコレート嚢胞、合併症)

FISH、PGD、乏精子症、遺伝カウンセリング、不妊 35

精子の染色体の数的異常と2倍体のスクリーニングは不妊カップルの遺伝カウンセリングの有効な予後を予測するツールとなり、特に乏精子症の患者においては有用性は高い。

Prognostic value of sperm fluorescence in situ hybridization analysis over PGD

M. Sánchez-Castro, A.R. Jiménez-Macedo, M. Sandalinas, and J. Blanco

Hum Reprod. 2009 Jun;24(6):1516-1521

【文献番号】r09200 (出生前診断、着床前診断、着床前スクリーニング、男女産み分け)

neurofibromatosis type 1、Von Hippel-Lindau、PGD、FISH 36

FISHを用いたPGDによって単一の割球の遺伝子の欠失を明らかにすることができる。PGD-FISHが有益と考えられる多くの疾患において、高感度のarrayが用いられることによって急速に実施頻度が高まるのではないかと思われる。

Preimplantation genetic diagnosis using fluorescent in situ hybridization for cancer predisposition syndromes caused by microdeletions

E. Vanneste, C. Melotte, S. Debrock, T. D'Hooghe, H. Brems, J.P. Fryns, E. Legius, and J.R. Vermeesch

Hum Reprod. 2009 Jun;24(6):1522-1528

【文献番号】r09200 (出生前診断、着床前診断、着床前スクリーニング、男女産み分け)